財務会計Ⅰにおける思考力を高めるための発問の工夫

(1) 単元名　財務諸表活用の基礎　「財務諸表の見方」

(2) 単元の目標

財務比率などの財務指標の意味と計算方法を習得させる。また、財務指標の具体的な例を用いて、同一企業における期間比較や同業他社比較を行わせることを通して、収益性や安全性などの面から企業の実態を分析する方法を習得させる。

(3) 単元の評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 技能 | 知識・理解 |
| ①財務諸表分析に関心を示し、意欲的に調べようとしている。 | ①財務諸表分析結果を基に企業の状況やその原因を考えることができる。 | ①関係比率法・実数法を用いて計算を行い、計算結果を整理し、まとめることができる。 | ①財務諸表分析に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。  ②関係比率法・実数法に関する分析の目的と算出方法について理解している。 |

(4) 単元の指導計画と評価計画（４時間）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | ○ねらい  ・学習活動 | 評価の観点 | | | | 評価規準（評価方法） |
| 関 | 思 | 技 | 知 |
| |  | | --- | | １ | | 財務諸表分析の意味と方法   |  | | --- | | ○財務諸表分析の意味や方法を理解する。 |   ・財務諸表分析の方法について意欲的に調べようとしている。  ・財務諸表分析について、その意味と方法について理解する。 | ① |  |  | ① | １　財務諸表分析に関心を示し、意欲的に調べようとしている。  （ワークシート）  ２　財務諸表分析に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。  （ワークシート） |
| |  | | --- | | ２・３ | | 関係比率法・実数法による分析   |  | | --- | | ○関係比率法・実数法による分析の種類を理解し、それぞれの計算方法を習得する。 |   ・関係比率法による分析を理解しそれぞれの値を算出する。  ・実数法による分析を理解し、必要な箇所を読み取る。 |  |  | ① | ② | ３　関係比率法・実数法に関する分析の目的と算出方法について理解している。(ワークシート)  ４　関係比率法・実数法を用いて計算を行い、計算結果を整理しまとめることができる。（ワークシート） |
| |  | | --- | | ４（本時） | | 財務諸表分析の実際   |  | | --- | | ○財務諸表や関係比率の算出結果を基に企業について多面的に比較・判断し分析する。 |   ・企業の関係比率の算出結果を基に企業について分析し総合的に判断し評価する。  理由付け  ・各比率について前年度と比較し、増減を基に判断し、その理由についても考える。 |  | ① |  |  | ５　財務諸表分析結果を基に企業の状況やその原因を考えることができる。(ワークシート) |

(5) 本時の内容

ア　本時のねらい

財務諸表や関係比率の算出結果を基に、企業について多面的に比較・判断し分析する。

イ　本時の展開（第４時）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準（評価方法） |
| 導入 | １．前時までの学習を振り返る。 | ・前時までに算出した各関係比率について確認する。 |  |
| 展開 | ２．期間比較による収益性や安全性の分析をグループごとに行う。   |  | | --- | | 予想される生徒の反応  ・安全性については、○○率が増加（減少）しているので、高まっている（低くなっている）と判断できる。なぜなら、○○だからである。  ・収益性は、○○率が増加（減少）しているため、良化（悪化）していると判断できる。 |   ３．分析結果をグループごとにまとめ発表する。  ４．同業他社との分析をグループごとに行う。   |  | | --- | | 予想される生徒の反応  ・安全性については、○○率が、○社の方が良い。△△率は、△社の方が良い。○○率を重視すれば、○社の方が優れている。  ・収益性については、○○率が○社の方が良い。△△率は、△社の方が良い。○○率を重視すれば、○社の方が優れている。  ・総合的に判断すると、○社のほうが優れている。 |   ５．グループごとに、同業種２社の財務分析結果を、ワークシートにまとめる。 | ・実在する企業について、過去２年間の財務諸表分析結果を比較させ、増減の背景を考えまとめさせる。   |  | | --- | | 教師の発問  各比率について前年度と比較し、増減や指標となる値を基に収益性や安全性の分析をしてください。また、なぜそのように分析したか読み取った数値などを基に、その理由をついてまとめてください。  （理由付け） |   ・発表したグループの各比率と自分たちの分析した結果を収益性や安全性の視点で比較させ考えさえる。   |  | | --- | | 教師の発問  企業の収益性や安全性についてより優れている方は、どちらの企業と考えられるか。一つ一つの比率を分析した後、それぞれの優れている点を確認し、特に優れている部分に着目してみましょう。（比較） |   ・収益性、安全性それぞれを比較させ、より優れている企業についてそう考えた理由などを盛り込みまとめるよう促す。  ・財務諸表分析結果を考察させながら、企業の財務諸表の活用の仕方を確認させる。 | ５　財務諸表分析結果を基に企業の状況やその原因を考えることができる。  （ワークシート） |
| まとめ | ６．本時のまとめをする。 | ・本時の目標に基づいて振り返りをさせる。 |  |